



創価大学におけるデータサイエンス教育

グランドデザインとデータサイエンス 教育

学長 馬場善久

2021年10月29日

Discover your potential

SOKA University



創価大学の概要

- 創立：1971
- 創立者：池田大作先生
- 学士課程：8学部11学科
- 大学院：5研究科
経済学研究科、法学研究科、文学研究科
工学研究科、国際平和学研究科
- 専門職大学院：法科大学院、教職大学院
- キャンパス：東京都八王子市
- 学生数
学士課程：7,012名
大学院・専門職大学院：394名
- 留学生：45か国地域581名（約8%、2021年5月）

建学の精神

人間教育の最高学府たれ
新しき大文化建設の揺籃たれ
人類の平和を守るフォートレスたれ



キャンパス





**創価大学は「建学の精神」に基づき
「価値創造を实践する『世界市民』を育む大学」を目指します。**

- 創立50周年を目指した「創価大学グランドデザイン」（2009 – 2020）
- Grand Design 2030（2021 – 2030）
- 創価大学におけるデータサイエンス教育



主な取り組み（2009-2020）

2010年 学部横断型オナーズプログラムの開設

（分離融合型の国際教育）

2013年 看護学部開設

2014年 国際教養学部開設

2014年度文部科学省スーパーグローバル大学等事業

「スーパーグローバル大学創成支援」の採択（～2023年度）

- タイプBのグローバル化牽引型
- 2017年度中間評価「S」
- 2020年度中間評価「S」

Soka University Grand Design 2021-2030

価値創造を実践する
「世界市民」を育む大学

教育



世界市民教育の
拠点を構築

研究



国際的評価を
高める研究

SDGs



SDGsへの
先導的貢献

ダイバーシティ



多様性ある
キャンパスの構築



経営基盤の構築 持続的に発展するための基盤を確立

教育(4中項目、11小項目)
中項目

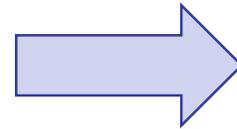
1. 世界市民教育の体系化
2. 世界市民教育の成果の可視化
3. 世界市民教育のネットワーク形成
4. 2030年を展望する新たな教育プログラム



「④ 2030年を展望する新たな教育プログラム」

Society5.0による新たな職種ニーズに対応した人材を養成するため、共通科目「データサイエンス入門」の全学必修化、副専攻「データサイエンス」の拡充、「ダブルメジャー制度」または「学部間連携によるデータサイエンス課程」等を検討し、データサイエンスを体系的に学べるようにします。

- ① データサイエンス科目の全学必修化
- ② 副専攻「データサイエンス」の拡充
- ③ データサイエンスに関する「ダブルメジャー制度」等の検討



- ① リテラシーレベル
- ② 応用基礎レベル（+アルファ）
- ③ エキスパートへの準備

創価大学におけるデータサイエンス教育の歩み

2007年度	経済学部と経営学部で統計科目を必修化
2010年度	学部横断型オナーズプログラムの設置（統計科目は必修）
2019年度	データサイエンス副専攻を開設
2020年度	数理・データサイエンス教育強化拠点コンソーシアム に連携校として加入
2021年度	文科省の認定制度（リテラシーレベル）採択
2022年度	「データサイエンス入門」1年次必修化



MDASH
Literacy
Approved Program for Mathematics,
Data science and AI Smart Higher Education

数理・データサイエンス・AI
教育プログラム認定制度
リテラシーレベル



SOKA University